



# 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン  
 コード番号 8253  
 代表者 代表取締役社長 林野 宏  
 問合せ先責任者 広報室長 岡田 治美

上場取引所 東証一部  
 URL <http://www.saisoncard.co.jp>  
 TEL (03)3982-0700

(百万円未満切り捨て)

## 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	263,254	5.0	44,344	27.7	45,439	30.0	17,968	145.3
19 年 3 月期第 3 四半期	250,822	26.7	61,316	12.8	64,957	16.8	7,326	77.3
19 年 3 月期	333,683		75,201		80,157		14,821	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	99	93	98	00
19 年 3 月期第 3 四半期	40	96	36	02
19 年 3 月期	82	79	80	31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	2,473,034	413,570	15.5	2,127	97
19 年 3 月期第 3 四半期	2,320,140	371,629	14.9	1,983	78
19 年 3 月期	2,299,607	399,828	16.2	2,077	69

## 2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

現時点においては、平成 19 年 11 月 15 日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[ (注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。 ]

（参考）個別業績の概要

1. 平成20年3月期第3四半期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

（1）個別経営成績（%表示は対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	210,624	4.5	25,271	39.7	27,938	38.6	17,088	384.1
19年3月期第3四半期	201,517	31.0	41,877	9.5	45,487	16.6	3,530	84.7
19年3月期	270,275		51,442		56,632		10,221	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	94	93	94	83
19年3月期第3四半期	19	71	19	59
19年3月期	57	03	56	71

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	2,095,032	359,070	17.1	1,993	53
19年3月期第3四半期	1,986,130	324,137	16.3	1,852	31
19年3月期	1,962,996	349,754	17.8	1,945	22

2. 平成20年3月期の個別業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

現時点においては、平成19年11月15日に公表いたしました個別業績予想に変更はありません。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成 20 年 3 月期第 3 四半期は、取扱いが堅調に推移したファイナンス事業、及び㈱アトリウムを中核としたグループ企業の業績が好調に推移した不動産関連事業で収益が拡大した結果、営業収益は 2,632 億 54 百万円（前年同期比 5.0%増）となりましたが、貸金業法改定の影響等により貸倒コストを含めた営業費用が増加した結果、経常利益は 454 億 39 百万円（同 30.0%減）となりました。なお、前第 3 四半期には利息返還損失引当金繰入額として 409 億 24 百万円を特別損失として計上していたことから、四半期純利益は 179 億 68 百万円（同 145.3%増）となりました。

クレジットサービス事業においては、㈱ヤマダ電機との提携による「ヤマダ LABI カード」など、カード会員の獲得が堅調に推移したこと等により、当第 3 四半期の新規カード会員数は 228 万人となり、当第 3 四半期末のカード会員数は 2,596 万人（前期末比 4.2%増）となりました。また、カードの年間稼働会員数は 1,306 万人（同 4.6%増）となりました。

当第 3 四半期には、(社)日本女子プロゴルフ協会が創設する LPGA オフィシャルファンクラブ会員証を兼ねた「LPGA CLUB カード」、春日部市に開業した商業施設「ララガーデン春日部」の顧客向けカード「ララガーデン春日部カード《セゾン》」、いわき市に開業した複合商業施設「Latov(ラトブ)」の顧客向けカード「Latov カード《セゾン》」、郵貯カード《セゾン》会員約 340 万人向けの後継商品として、ご家族内での永久不滅ポイント合算やオンラインショッピングでの損害補償機能などを付帯した「セゾン NEXT カード」を発行いたしました。また、全国の地域金融機関及び地域大型小売企業との連携によるビジネスエリア拡大戦略の一環として、㈱山口フィナンシャルグループと共同出資により設立したワイエムセゾン(株)と提携し、地域に密着したエリア最強カードを目指し、広島・山口・北九州エリアの有力企業とのコラボレーションによる地域加盟店ポイント機能などを付帯した「YM《セゾン》カード」を発行いたしました。また、《セゾン》アメリカン・エクスプレス・カードに新たに「ゴールド」、及び日本初となる「年会費無料」のカード 2 種類を商品ラインナップに加えることで、幅広いお客様に最適なカードをお選びいただけるようになりました。

カード利用活性化施策としては、他社にないポイントプログラムとしてお客様よりご好評いただいている「永久不滅ポイント」、及びインターネット会員を対象に当該ポイントがお得に貯まるオンラインショッピングモール「永久不滅.com」のサービスを 10 月より UC カード会員にも導入いたしました。これら《セゾン》・UC 統合によるシナジー効果を高めることで、《セゾン》カードと UC カードの両軸で、カード取扱いを伸ばしております。また、「希望・夢/No.1/他社との差別化」をコンセプトに、㈱サラブレッドクラブセゾンの所属馬「ドリームパスポート号」をモチーフにしたユニークかつインパクトある CI プロモーション展開によって、カードブランドの価値向上を目指しております。人々の夢を背負い、実力勝負の世界に生きる競走馬の姿は、厳しさを増すノンバンク業界において、他社に先駆けてイノベーションを起こしていく企業姿勢及び商品の認知度向上に効果をあげております。

これらの結果、ショッピング取扱高は 2 兆 8,281 億円（前年同期比 9.9%増）となり、ショッピングのリボルビング残高は 2,607 億円（前期末比 8.9%増）となりました。また、カードキャッシング残高は、6,710 億円（前期末比 1.5%増）となりましたが、そのうち 300 億円を流動化しているため、その残高は 6,423 億円となりました。

プロセシング業務の受託ビジネスにおいては、「出光カード mydo plus(まいどプラス)」、「Resona Card +S(りそなカード《セゾン》)」、「タカシマヤカード」等の業務受託が順調に推移しております。また、平成 19 年 5 月に合意した㈱みずほ銀行及びユーシーカード(株)との再編契約書に基づき、その第 1 ステップとして、平成 19 年 10 月にユーシーカード(株)は、クレジットカードに関するプロセシング業務を集約的に行うことを目的としたプロセシング新会社（社名：㈱キューピタス、出資：ユーシーカード(株)100%）を設立し、UC カードのプロセシング業務全般を承継させました。今後、第 2 ステップとして、平成 20 年 4 月を目途に、当社のクレジットカードに関するプロセシング業務を会社分割(物的吸収分割)の方法により、㈱キューピタスに承継させます。これに伴い、㈱キューピタスの資本構成を当社 51%、㈱みずほ銀行 49%とします。㈱キューピタスは、《セゾン》・UC 両ブランドのプロセシング業務・システムをトータルに運営し、「品質の向上」「コスト削減」「他社からの

受託」を推進することにより、質量共に日本最高水準を誇る総合プロセッシング事業会社を目指します。

以上の結果、クレジットサービス事業における営業収益は1,876億48百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

ファイナンス事業においては、信用保証事業が、提携金融機関と営業・管理両面にわたる密接な連携により、良質な案件の獲得に注力いたしました。また、(株)秋田銀行、(株)山梨中央銀行と個人向け無担保ローンの保証業務の取扱いを開始するなど、融資保証の取扱い拡大に努めました。不動産融資事業では、これまで不動産流通業を通じて得た、不動産評価能力や不動産流動化に関するノウハウ、ネットワークを活用し、ビジネスローンを中心に不動産担保融資事業等を行っており、融資残高は堅調に推移しております。また、リース事業では、次年度から適用される会計基準改定の影響等により停滞傾向にあるリース市場において、提携販売店の拡大、取扱商材の多様化を図るなど、リースの取扱高確保に努めました。

以上の結果、ファイナンス事業における営業収益は320億25百万円(前年同期比18.6%増)と大幅な増収となりました。

不動産関連事業においては、不動産マーケットの変化に柔軟かつスピーディーに対応できる体制を構築しつつ、「不動産活性化」に取り組んでまいりました(株)アトリウムを中核としたグループ企業の業績が好調に推移いたしました。なかでも、不動産流動化事業では、仕入情報ルートでの拡大や不動産M&A手法の活用等に努め、順調な物件取得を行うとともに、的確なバリュアアップと計画的販売を推進いたしました。また、不動産ファンド事業では、ファンドのクロージングに伴い売却益を確保するとともに、アトリウム・バリュア・バランス・ファンドの保有物件の稼働率向上と安定的な維持による収益性の向上を着実に推進しました。さらに、不動産融資保証事業では、案件の選別をより厳格化しつつも、好調な融資保証を実行いたしました。

以上の結果、不動産関連事業における営業収益は242億31百万円(前年同期比34.0%増)と大幅な増収となりました。

エンタテインメント事業は、アミューズメント業において地域に支持される健全で安全、快適な店作りをしてまいりましたが、遊技台への規制が強化されたことなどの影響により、営業収益は105億33百万円(前年同期比23.8%減)となりました。

販売費及び一般管理費は、2,030億円(前年同期比14.2%増)となりました。主な要因は、クレジットカード債権を中心に弁護士等による第三者介入債権及び利息返還請求等の増加により、当第3四半期の貸倒コストが589億48百万円(前年同期比40.6%増)となったことによるものです。

当期より、事業区分を変更しております。詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比較して1,734億27百万円増加し、2兆4,730億34百万円となりました。主な増加要因としては、クレジットカード債権を中心とした割賦売掛金が1,393億98百万円増加したことによるものです。

当第3四半期末の負債は、前連結会計年度末と比較して1,596億85百万円増加し、2兆594億63百万円となりました。主な増加要因としては、社債や商業ペーパーの発行及び金融機関からの借入等により有利子負債が増加したことによるものです。

当第3四半期末の純資産は、前連結会計年度末と比較し137億42百万円増加し、4,135億70百万円となりました。主な増加要因としては、利益剰余金及び少数株主持分が増加したことによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成19年11月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき判断した予想であります。実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
一部、簡便処理方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
会計方針の変更  
(有価証券)

従来、「割賦売掛金」に含めて表示しておりました信託受益権のうち、優先劣後等のように質的に分割されている場合や信託受益権の保有者が多数となるものについては、「信託の会計処理に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会 実務対応報告第23号)が平成19年8月2日付で公表されたことに伴い、有価証券として取扱うこととなったことから、当第3四半期より「投資有価証券」に含めて表示しております。なお、この変更による損益に与える影響はありません。また、当第3四半期末の「投資有価証券」に含まれる当該信託受益権の額は1,300百万円であり、前連結会計年度末の「割賦売掛金」に含まれる当該信託受益権の額は300百万円であります。なお、前第3四半期末の当該信託受益権はありません。

(有形固定資産)

法人税法の改正(「所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号」及び「法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号」)に伴い、当第3四半期から、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち、償却可能限度額まで償却したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

表示方法の変更

(連結損益計算書関係)

従来、営業収益の内訳科目は「信販事業収益」「エンタテインメント売上利益」「不動産事業利益」「リース売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」により区分表示しておりましたが、当第3四半期より「クレジットサービス事業収益」「ファイナンス事業利益」「不動産関連事業利益」「エンタテインメント事業利益」「その他の事業利益」「金融収益」として区分表示することに変更いたしました。

この変更は、当期において新たに中期経営計画を策定し、事業構造の見直しを行い、事業活動をよりの確に表示するために行ったものであります。

なお、変更後の区分に基づいた前第3四半期及び当第3四半期の営業収益の内訳は次のとおりであります。

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)	
1 クレジットサービス事業収益		183,183		187,648	4,464	2.4
2 ファイナンス事業利益						
ファイナンス事業収益	73,147		82,820			
ファイナンス事業原価	46,143	27,003	50,794	32,025	5,022	18.6
3 不動産関連事業利益						
不動産関連事業収益	78,973		87,156			
不動産関連事業原価	60,894	18,079	62,925	24,231	6,151	34.0
4 エンタテインメント事業利益						
エンタテインメント事業収益	104,267		83,733			
エンタテインメント事業原価	90,434	13,832	73,199	10,533	3,298	23.8
5 その他の事業利益						
その他の事業収益	957		2,016			
その他の事業原価	-	957	509	1,506	549	57.4
6 金融収益		7,766		7,309	457	5.9
営業収益合計		250,822		263,254	12,432	5.0

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	61,644	61,677	33	0.1	55,961
2 割賦売掛金	1,714,371	1,812,302	97,931	5.7	1,672,904
3 その他	191,831	240,511	48,680	25.4	208,648
貸倒引当金	61,611	74,567	12,956	21.0	65,206
流動資産合計	1,906,236	2,039,924	133,687	7.0	1,872,306
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	159,598	166,812	7,214	4.5	163,107
(2) その他	41,225	42,022	797	1.9	42,844
有形固定資産合計	200,823	208,834	8,011	4.0	205,952
2 無形固定資産	35,826	44,682	8,856	24.7	41,049
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	105,744	104,788	956	0.9	106,274
(2) 長期貸付金	29,262	28,518	744	2.5	29,340
(3) その他	49,328	50,754	1,426	2.9	49,927
貸倒引当金	7,150	4,748	2,402	33.6	5,366
投資損失引当金	381	381	-	-	381
投資その他の資産合計	176,802	178,931	2,128	1.2	179,793
固定資産合計	413,452	432,449	18,996	4.6	426,794
繰延資産					
社債発行費	451	660	209	46.3	505
繰延資産合計	451	660	209	46.3	505
資産合計	2,320,140	2,473,034	152,893	6.6	2,299,607

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>					
1 支払手形及び買掛金	187,804	221,278	33,474	17.8	237,261
2 短期借入金	420,990	400,143	20,846	5.0	381,708
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	52,208	58,661	6,452	12.4	52,528
4 一年以内に償還予定の 社債	54,485	16,875	37,610	69.0	42,445
5 コマーシャル・ペーパー	195,000	207,000	12,000	6.2	101,300
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	11,000	19,246	8,246	75.0	12,116
7 利息返還損失引当金	12,504	12,018	486	3.9	11,246
8 その他	67,322	60,178	7,144	10.6	85,515
流動負債合計	1,001,316	995,401	5,914	0.6	924,122
<b>固定負債</b>					
1 社債	215,910	276,035	60,125	27.8	232,497
2 長期借入金	608,972	670,831	61,858	10.2	619,827
3 債権譲渡支払債務	40,000	20,753	19,246	48.1	35,883
4 退職給付引当金	6,668	5,620	1,048	15.7	6,492
5 ポイント交換引当金	34,181	42,942	8,761	25.6	36,205
6 利息返還損失引当金	32,198	35,722	3,523	10.9	34,656
7 負ののれん	126	397	271	214.3	107
8 その他	9,137	11,759	2,622	28.7	9,984
固定負債合計	947,194	1,064,062	116,867	12.3	975,656
負債合計	1,948,510	2,059,463	110,953	5.7	1,899,778
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>					
1 資本金	75,073	75,662	588	0.8	75,230
2 資本剰余金	78,823	81,307	2,484	3.2	80,876
3 利益剰余金	196,634	217,068	20,433	10.4	204,129
4 自己株式	23,338	6,059	17,278	74.0	6,047
株主資本合計	327,192	367,978	40,785	12.5	354,189
<b>評価・換算差額等</b>					
1 その他有価証券評価差額金	19,651	15,379	4,271	21.7	19,152
2 繰延ヘッジ損益	98	509	411	418.3	182
評価・換算差額等合計	19,553	14,870	4,682	23.9	18,969
少数株主持分	24,883	30,721	5,837	23.5	26,669
純資産合計	371,629	413,570	41,940	11.3	399,828
負債及び純資産合計	2,320,140	2,473,034	152,893	6.6	2,299,607

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 信販事業収益		203,748		-	203,748	-		274,230
2 エンタテインメント売上利益								
エンタテインメント売上高	104,267		-				126,070	
エンタテインメント売上原価	90,434	13,832	-	-	13,832	-	109,196	16,874
3 不動産事業利益								
不動産事業収益	76,514		-				94,517	
不動産事業原価	60,637	15,876	-	-	15,876	-	74,647	19,869
4 リース売上利益								
リース売上高	51,458		-				68,831	
リース売上原価	46,143	5,314	-	-	5,314	-	62,067	6,763
5 その他の売上利益								
その他の売上高	4,540		-				6,532	
その他の売上原価	256	4,283	-	-	4,283	-	342	6,190
6 クレジットサービス事業収益		-		187,648	187,648	-		-
7 ファイナンス事業利益								
ファイナンス事業収益	-		82,820				-	
ファイナンス事業原価	-	-	50,794	32,025	32,025	-	-	-
8 不動産関連事業利益								
不動産関連事業収益	-		87,156				-	
不動産関連事業原価	-	-	62,925	24,231	24,231	-	-	-
9 エンタテインメント事業利益								
エンタテインメント事業収益	-		83,733				-	
エンタテインメント事業原価	-	-	73,199	10,533	10,533	-	-	-
10 その他の事業利益								
その他の事業収益	-		2,016				-	
その他の事業原価	-	-	509	1,506	1,506	-	-	-
11 金融収益		7,766		7,309	457	5.9		9,755
営業収益合計		250,822		263,254	12,432	5.0		333,683
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		177,693		203,000	25,306	14.2		242,149
2 金融費用		11,811		15,909	4,097	34.7		16,332
営業費用合計		189,505		218,910	29,404	15.5		258,481
営業利益		61,316		44,344	16,972	27.7		75,201
営業外収益		5,626		3,142	2,484	44.2		7,770
営業外費用		1,985		2,046	61	3.1		2,814
経常利益		64,957		45,439	19,517	30.0		80,157
特別利益		4,530		1,941	2,588	57.1		5,882
特別損失		50,155		5,329	44,825	89.4		52,429
税金等調整前四半期 (当期)純利益		19,332		42,051	22,718	117.5		33,610
法人税、住民税及び事業税	30,518		23,225				41,688	
法人税等調整額	22,079	8,438	4,337	18,887	10,448	123.8	27,418	14,270
少数株主利益		3,567		5,195	1,627	45.6		4,518
四半期(当期)純利益		7,326		17,968	10,642	145.3		14,821

（参考）（要約）四半期財務諸表

（1）（要約）四半期個別貸借対照表

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	40,591	47,170	6,579	16.2	41,185
2 割賦売掛金	1,572,833	1,659,789	86,955	5.5	1,527,793
3 たな卸資産	1,897	1,507	389	20.5	1,904
4 その他	38,078	49,843	11,764	30.9	47,398
貸倒引当金	54,804	64,960	10,156	18.5	56,439
流動資産合計	1,598,597	1,693,351	94,754	5.9	1,561,842
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	159,642	166,855	7,213	4.5	163,149
(2) その他	17,164	16,380	783	4.6	18,290
有形固定資産合計	176,806	183,236	6,429	3.6	181,439
2 無形固定資産					
3 投資その他の資産	33,402	41,967	8,565	25.6	38,328
(1) 投資有価証券	118,643	109,470	9,172	7.7	119,557
(2) 長期貸付金	33,223	33,223	-	-	33,223
(3) その他	31,308	39,742	8,434	26.9	34,436
貸倒引当金	4,121	4,384	263	6.4	4,123
投資損失引当金	2,054	2,054	-	-	2,054
投資その他の資産合計	176,998	175,996	1,002	0.6	181,038
固定資産合計	387,207	401,200	13,992	3.6	400,806
繰延資産					
社債発行費	325	480	154	47.6	347
繰延資産合計	325	480	154	47.6	347
資産合計	1,986,130	2,095,032	108,902	5.5	1,962,996

区分	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
<b>(負債の部)</b>					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	187,279	220,584	33,305	17.8	235,741
2 短期借入金	320,264	293,261	27,002	8.4	279,264
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	38,303	29,050	9,253	24.2	40,200
4 一年以内に償還予定の 社債	40,000	10,000	30,000	75.0	30,000
5 コマーシャル・ペーパー	190,000	190,000	-	-	97,000
6 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	11,000	19,246	8,246	75.0	12,116
7 利息返還損失引当金	11,516	10,712	803	7.0	10,161
8 割賦利益繰延	4,939	5,677	738	14.9	5,126
9 その他	47,171	40,188	6,983	14.8	64,433
流動負債合計	850,473	818,721	31,751	3.7	774,043
固定負債					
1 社債	205,000	260,000	55,000	26.8	220,000
2 長期借入金	494,620	549,070	54,450	11.0	505,670
3 債権譲渡支払債務	40,000	20,753	19,246	48.1	35,883
4 退職給付引当金	5,792	5,063	729	12.6	5,665
5 ポイント交換引当金	34,181	42,942	8,761	25.6	36,205
6 利息返還損失引当金	27,826	31,398	3,571	12.8	30,360
7 その他	4,099	8,012	3,913	95.5	5,412
固定負債合計	811,519	917,240	105,720	13.0	839,197
負債合計	1,661,992	1,735,961	73,969	4.5	1,613,241
<b>(純資産の部)</b>					
株主資本					
1 資本金	75,073	75,662	588	0.8	75,230
2 資本剰余金					
(1) 資本準備金	78,477	79,066	588	0.7	78,635
(2) その他資本剰余金	0	1,896	1,895	-	1,896
資本剰余金合計	78,478	80,962	2,484	3.2	80,531
3 利益剰余金					
(1) 利益準備金	3,020	3,020	-	-	3,020
(2) その他利益剰余金	171,497	190,242	18,745	10.9	178,188
別途積立金	157,455	162,455	5,000	3.2	157,455
繰越利益剰余金	14,042	27,787	13,745	97.9	20,733
利益剰余金合計	174,517	193,262	18,745	10.7	181,208
4 自己株式	22,868	5,581	17,287	75.6	5,577
株主資本合計	305,200	344,305	39,105	12.8	331,393
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	18,920	15,074	3,846	20.3	18,404
2 繰延ヘッジ損益	16	309	326	-	43
評価・換算差額等合計	18,936	14,764	4,172	22.0	18,361
純資産合計	324,137	359,070	34,933	10.8	349,754
負債及び純資産合計	1,986,130	2,095,032	108,902	5.5	1,962,996

(2) (要約) 四半期個別損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 総合あっせん収益		74,108	-	-	74,108	-		99,725
2 個品あっせん収益		465	-	-	465	-		609
3 信用保証収益		3,868	-	-	3,868	-		5,372
4 融資収益		96,783	-	-	96,783	-		129,572
5 業務代行収益		8,945	-	-	8,945	-		12,217
6 リース売上利益								
リース売上高	51,497		-	-			68,886	
リース売上原価	46,161	5,336	-	-	5,336	-	62,091	6,795
7 その他の売上利益								
その他の売上高	4,852		-	-			6,921	
その他の売上原価	256	4,596	-	-	4,596	-	342	6,579
8 クレジットサービス事業収益								
(1) 総合あっせん収益	-		82,327				-	
(2) 個品あっせん収益	-		404				-	
(3) カードキャッシング収益	-		76,569				-	
(4) 業務代行収益	-		11,515				-	
(5) その他の収益	-	-	4,594	175,410	175,410	-	-	-
9 ファイナンス事業利益								
信用保証収益	-		5,358				-	
各種ローン収益	-		15,907				-	
リース売上高	-		55,955				-	
リース売上原価	-		50,811				-	
リース売上利益	-	-	5,144	26,410	26,410	-	-	-
10 不動産関連事業利益 又は不動産関連事業損失( )								
不動産関連事業収益	-		391				-	
不動産関連事業原価	-	-	396	4	4	-	-	-
11 その他の事業利益								
その他の事業収益	-		2,016				-	
その他の事業原価	-	-	509	1,506	1,506	-	-	-
12 金融収益		7,413		7,300	113	1.5		9,401
営業収益合計		201,517		210,624	9,107	4.5		270,275
営業費用								
1 販売費及び一般管理費		149,472		171,302	21,829	14.6		204,765
2 金融費用		10,167		14,050	3,883	38.2		14,067
営業費用合計		159,639		185,352	25,712	16.1		218,833
営業利益		41,877		25,271	16,605	39.7		51,442
営業外収益		3,777		2,764	1,012	26.8		5,514
営業外費用		166		98	68	41.2		323
経常利益		45,487		27,938	17,549	38.6		56,632
特別利益		1,345		1,915	569	42.4		1,683
特別損失		41,417		4,356	37,061	89.5		41,737
税引前四半期(当期)純利益		5,415		25,496	20,081	370.9		16,578
法人税、住民税及び事業税	20,436		12,530				29,974	
法人税等調整額	18,551	1,885	4,122	8,408	6,523	346.1	23,617	6,357
四半期(当期)純利益		3,530		17,088	13,558	384.1		10,221

(注) 営業収益の区分のうち、「カードキャッシング収益」及び「各種ローン収益」は融資収益であります。

表示方法の変更

(損益計算書関係)

従来、営業収益の内訳科目は「総合あっせん収益」「個品あっせん収益」「信用保証収益」「融資収益」「業務代行収益」「リース売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」により区分表示しておりましたが、当第3四半期より「クレジットサービス事業収益」「ファイナンス事業利益」「不動産関連事業利益」「その他の事業利益」「金融収益」として区分表示することに変更いたしました。

この変更は、当期において新たに中期経営計画を策定し、事業構造の見直しを行い、事業活動をより的確に表示するために行ったものであります。

なお、変更後の区分に基づいた前第3四半期及び当第3四半期の営業収益の内訳は次のとおりであります。

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)
1 クレジットサービス事業収益						
(1) 総合あっせん収益	74,108		82,327			
(2) 個品あっせん収益	465		404			
(3) カードキャッシング収益	84,279		76,569			
(4) 業務代行収益	8,945		11,515			
(5) その他の収益	3,505	171,304	4,594	175,410	4,106	2.4
2 ファイナンス事業利益						
信用保証収益	3,868		5,358			
各種ローン収益	12,503		15,907			
リース売上高	51,497		55,955			
リース売上原価	46,161		50,811			
リース売上利益	5,336	21,709	5,144	26,410	4,701	21.7
3 不動産関連事業利益 又は不動産関連事業損失( )						
不動産関連事業収益	389		391			
不動産関連事業原価	256	132	396	4	137	-
4 その他の事業利益						
その他の事業収益	957		2,016			
その他の事業原価	-	957	509	1,506	549	57.4
5 金融収益		7,413		7,300	113	1.5
営業収益合計		201,517		210,624	9,107	4.5

(注) 営業収益の区分のうち、「カードキャッシング収益」及び「各種ローン収益」は融資収益であります。

(3) 部門別取扱高

期別 部門別	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)		増減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
クレジットサービス事業								
(1) 総合あっせん	2,573,515 (2,572,881)		2,828,196 (2,827,440)		254,680	9.9	3,433,872 (3,433,007)	
(2) 個品あっせん	4,110 (3,859)		4,249 (3,926)		139	3.4	5,693 (5,313)	
(3) カードキャッシング	661,648 (661,648)		637,530 (637,530)		24,117	3.6	871,587 (871,587)	
(4) 業務代行	611,239 (611,239)		937,015 (937,015)		325,776	53.3	809,992 (809,992)	
クレジットサービス事業計	3,850,513	93.5	4,406,992	92.5	556,479	14.5	5,121,146	93.3
ファイナンス事業								
信用保証	62,984 (62,984)		74,942 (74,942)		11,958	19.0	85,431 (85,431)	
各種ローン	130,604 (130,604)		205,184 (205,184)		74,580	57.1	186,748 (186,748)	
リース	63,978		64,114		136	0.2	87,488	
ファイナンス事業計	257,567	6.3	344,242	7.2	86,675	33.7	359,668	6.5
不動産関連事業	389	0.0	391	0.0	2	0.6	520	0.0
その他の事業	7,453	0.2	11,539	0.3	4,085	54.8	10,180	0.2
合計	4,115,923	100.0	4,763,165	100.0	647,242	15.7	5,491,515	100.0

(注) 1 取扱高の( )内金額は元本取扱高であります。

2 従来、部門別取扱高は「総合あっせん」「個品あっせん」「信用保証」「融資」「業務代行」「リース」「その他」により区分表示しておりましたが、当第3四半期より「クレジットサービス事業」「ファイナンス事業」「不動産関連事業」「その他の事業」として区分表示することに変更いたしました。

なお、上記取扱高の前第3四半期及び前期の数値におきましては、変更後の区分に基づいております。

3 部門別取扱高の「カードキャッシング」及び「各種ローン」は融資取扱高であります。